

特別採捕許可申請書

令和〇年〇月〇日

埼玉県知事 〇〇〇〇 様

住所 埼玉県〇〇市〇〇町〇番地  
氏名 〇〇市長 〇川 〇男

申請者名  
・法人の場合は、所在地・名称・代表者氏名を記載して下さい。  
・受託調査の場合は、発注者の名義で申請して下さい。

下記により特別採捕の許可を受けたいので、申請します。

1 目的  
・調査計画書の目的と矛盾しない内容を記載して下さい。

1 目的  
〇〇市内を流れる荒川の魚類相を調査することにより、  
河川行政のための知見を得ることを目的とする。

2 適用除外の許可を必要とする事項  
・調査において埼玉県漁業調整規則のうち抵触する条項を記載して下さい。以下が代表的なものです。  
第 3 条 水産動物の採捕の許可  
第 20 条 禁止期間  
第 21 条 全長等の制限  
第 22 条 漁具漁法の制限及び禁止  
第 23 条 禁止区域

2 適用除外の許可を必要とする事項  
埼玉県漁業調整規則 第 3 条第 6 号、同条第 14 号、同条第 16 号、同条第 20 号、第 20 条第 1 項、第 21 条第 1 項、第 22 条第 10 号、同条第 11 号及び、同条第 12 号

3 使用船舶  
・船舶を使用しない場合は「なし」と記載して下さい。  
・漁船登録番号：漁船でない時は「なし」と記載して下さい。

3 使用する船舶  
(1) 名称 第一〇〇丸  
(2) 漁船登録番号 ST6-〇〇〇  
(3) 総トン数 〇.〇トン  
(4) 推進機関の種類及び馬力数 電気点火船内機、〇〇 PS  
(5) 所有者名 〇島〇雄

4 採捕しようとする水産動物の名称及び数量  
・すべての魚類を採捕する場合、採捕した魚類は原則再放流し、特定外来生物の取り扱いは、法令・埼玉県内水面漁場管理委員会指示に従う旨を記載する必要があります。  
・試験研究用・教育実習が目的の場合、材料として持ち帰る魚類は、必要最低限のみ認められますので、採捕量を記載して下さい。

4 採捕しようとする水産動物の名称及び数量  
全魚種全量  
(捕獲した魚類は、同定が難しく標本として持ち帰るもの以外は放流する。また特定外来生物については、法令・埼玉県内水面漁場管理委員会指示に従う。)

例文) 生息する全魚種 100 尾以内  
(特定外来生物については、法令・埼玉県内水面漁場管理委員会指示に従う。)  
・増養殖用種苗の供給が目的の場合は、種苗の供給先を記載してください。なお、増殖用種苗の供給先は埼玉県内のみ認められます。  
例文) アユ種苗 〇 kg  
(特定外来生物については、法令・埼玉県内水面漁場管理委員会指示に従う。) 種苗の放流先：埼玉県内の漁業権漁場

5 採捕の期間  
令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで

5 採捕期間  
・ 最長で6か月間まで申請可能です。超過する場合は、2回に分けて申請してください  
・ 調査の開始日は、「許可日から」とすることも可能です。

6 採捕の区域  
荒川水系荒川（〇〇市〇〇橋から入間川合流点まで）  
荒川水系荒川（〇〇市××橋上流100 m地点から、同橋下流100 m地点まで）

6 採捕の区域  
・ 区域は、物標を用いて始点・終点を明記して下さい。  
・ 区域が他都県にも及ぶ場合、埼玉県側のみを記載し、別途他都県にも申請して下さい。  
例文）荒川水系荒川（戸田市笹目橋から、戸田市戸田橋までの区間のうち埼玉県側の領域）

7 使用漁具及び漁法  
投網（円周〇 m、目合〇 mm、〇統）  
さ手網（径〇 cm、目合〇 mm、〇個）  
ふくろ網（袋部：全長〇 m、径〇 m、目合〇 mm、  
袖部：高さ〇 m、長さ〇 m、目合〇 mm、〇統）  
さし網（高さ〇 m、長さ〇 m、目合〇 mm、〇統）  
うけ（長さ〇 m、直径〇 m、目合〇 mm、〇統）  
置ばり（長さ〇 m、針〇本、〇統）  
セルビン（〇 cm×〇 cm、〇個）

7 使用漁具及び漁法  
・ 使用する全ての漁具・漁法のサイズ、網の目合、個数を記載して下さい。

8 採捕に従事する者の氏名及び住所  
埼玉県〇〇市〇〇区〇町〇番〇号 〇〇市環境課  
〇川〇子・〇島〇夫

8 採捕に従事する者の氏名及び住所  
・ 実際に採捕を行う者の氏名を全員分記載して下さい。  
・ 住所は事業所所在地とすることもできます。

< 連絡先 >

担当：〇〇市環境課 〇〇  
電話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇